

第37回 岐阜薬科大学

市民公開講座

～薬大でまなぶクスリと健康～

日時 ◆ 令和4年10月1日、8日、15日、22日、29日
【毎週土曜日 13:30～15:30】

講義場所 ◆ 岐阜薬科大学 本部学舎
(住所：岐阜市大学西1丁目25-4)
※ 今年度は5回すべて本部学舎で開催します。

講義内容 ◆ 本学教員によるクスリと健康に関する講義
(詳細は裏面参照)

申込締切 ◆ 令和4年9月15日(木)
※ 参加方法に関わらず事前申込制となります。

定員 ◆ ○対面授業 75名(多数の場合、抽選)
○オンライン 75名(多数の場合、抽選)
※ 応募者多数の場合、抽選となります。
※ オンライン参加を希望される方へはzoom参加のURLをE-MAILにてお送りします。

参加費用 ◆ 2,500円(全5講義分、欠席されても返金できません)
★ 申し込みの方全員にプチ学生証・オリジナル講義ファイルをプレゼント!

その他 ◆ ○本講座は生涯学習「長良川大学」リカレント講座です。
○社会情勢によって講義日・場所等に変更又はオンライン開催のみとなる場合がありますので、ご了承ください。

◆岐阜薬科大学へのアクセス 【本部学舎】

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅から
岐阜バスにて約30～40分

●岐阜大学・病院線または
岐南町線「岐阜大学病院」行き
「岐阜大学病院」バス停下車
徒歩5分

【主催】



岐阜薬科大学
Gifu Pharmaceutical University



日程・場所

題目・講師

講義の概要

10月1日
(土)

くすりとかおりを科学する

本部学舎1階
第1講義室

生化学研究室
准教授 遠藤 智史

“くすり”はどのように効くのでしょうか？私たちは“かおり”をどのように感じているのでしょうか？一見全く別物の“くすり”と“かおり”の似ているところと違うところを科学的にとらえてみることで新しい気づきが生まれるかもしれません。キーワードは“タンパク質”です。亀の甲でおなじみのベンゼン環などの構造式も少し出てきますが、身体に関する身近な出来事を題材にマクロとミクロの両方の視点から分かりやすく解説できればと思います。

10月8日
(土)

くすりの発明とノーベル賞研究

本部学舎1階
第1講義室

薬化学研究室
教授 永澤 秀子

医薬品の開発に対して直接ノーベル賞が与えられたのは、1957年の抗ヒスタミン剤の開発、1988年のH2ブロッカー、抗ウイルス剤の開発、2015年の我々が**大村智教授らに対するイベルメクチンの開発**で、半世紀にわずか3回ですが、創薬につながる研究成果にまで目を向けると、ノーベル医学生理学賞のみならず、化学賞授賞研究の多くの業績が創薬に貢献しています。ノーベルは「**人類のために最大たる貢献をした人々に遺産を分配する**」と述べており、病という脅威から人類を救う創薬研究こそこの受賞資格にふさわしく、人類に希望をもたらしてきました。そこで、今こそ**ノーベル賞研究と医薬品開発**について細解いてみようと思います。

10月15日
(土)

骨の健康はからだの健康

本部学舎1階
第1講義室

薬理化学研究室
教授 檜井 栄一

「平均寿命」と「健康寿命」という言葉を知っていますか？「平均寿命」は文字通り私たちの寿命であり、「健康寿命」は健康に生活できる期間のことです。皆さんの“からだ”が不健康であれば、当然ですが、健康寿命も短縮します。健康長寿を妨げる大きな要因として、**骨の不健康(ロコモティブシンドローム)**が挙げられています。骨の基本的な知識を身に付けることで骨を健康に保ち、皆さんの“からだ”を健康にして、健康長寿を実現しましょう。

10月22日
(土)

活性酸素で健康に！？

本部学舎1階
第1講義室

臨床薬剤学研究室
准教授 神谷 哲朗

活性酸素は体に悪い！という考え方は広く知られています。実際に、活性酸素はがんや動脈硬化症などの多くの病気に関わっています。しかし、**体に健康をもたらす活性酸素も存在しています**。細菌やウイルスから体を守る活性酸素、ウォーキングの効果を上げる活性酸素など、健康に生活する上で必要な活性酸素についてご紹介します。

10月29日
(土)

ポリファーマシー
(多剤併用)を考える

本部学舎1階
第1講義室

薬局薬学研究室
講師 伊野 陽子

ポリファーマシーという言葉を知っていますか？「Poly」+「Pharmacy」で「多くの薬(=多剤併用)」という意味になり、多くの薬を飲んでいることで、副作用を起こしたり、薬を正しく飲むことが難しくなる状態の事を言います。しかし、薬の数が多すぎることが必ずしも悪いことではありません。大切なことは、現在の症状にあった適切な薬を服用するという事です。今回、お薬に関する問題としてよく取り上げられる「ポリファーマシー」についてご紹介します。

【申込方法】

- ①郵便番号・住所、②氏名・ふりがな、③年齢、④電話番号
 - ⑤参加方法(対面 or オンライン)、⑥E-MAIL アドレス(オンライン参加のみ)
- 上記①～⑥をハガキ、FAX、E-MAILのいずれかにご記入の上、お申し込みください。
- ※ 受講決定者には後日、受講通知書と納付書を郵送します。

【申込・問い合わせ先】

〒502-8585 岐阜市三田洞東5丁目6-1

岐阜薬科大学 教務厚生課「市民公開講座」係

TEL : 058-237-3931 FAX : 058-236-0004 E-MAIL : kyomu@gifu-pu.ac.jp